

持続的な財政運営の実現に向けて (現在の長泉町の財政状況)

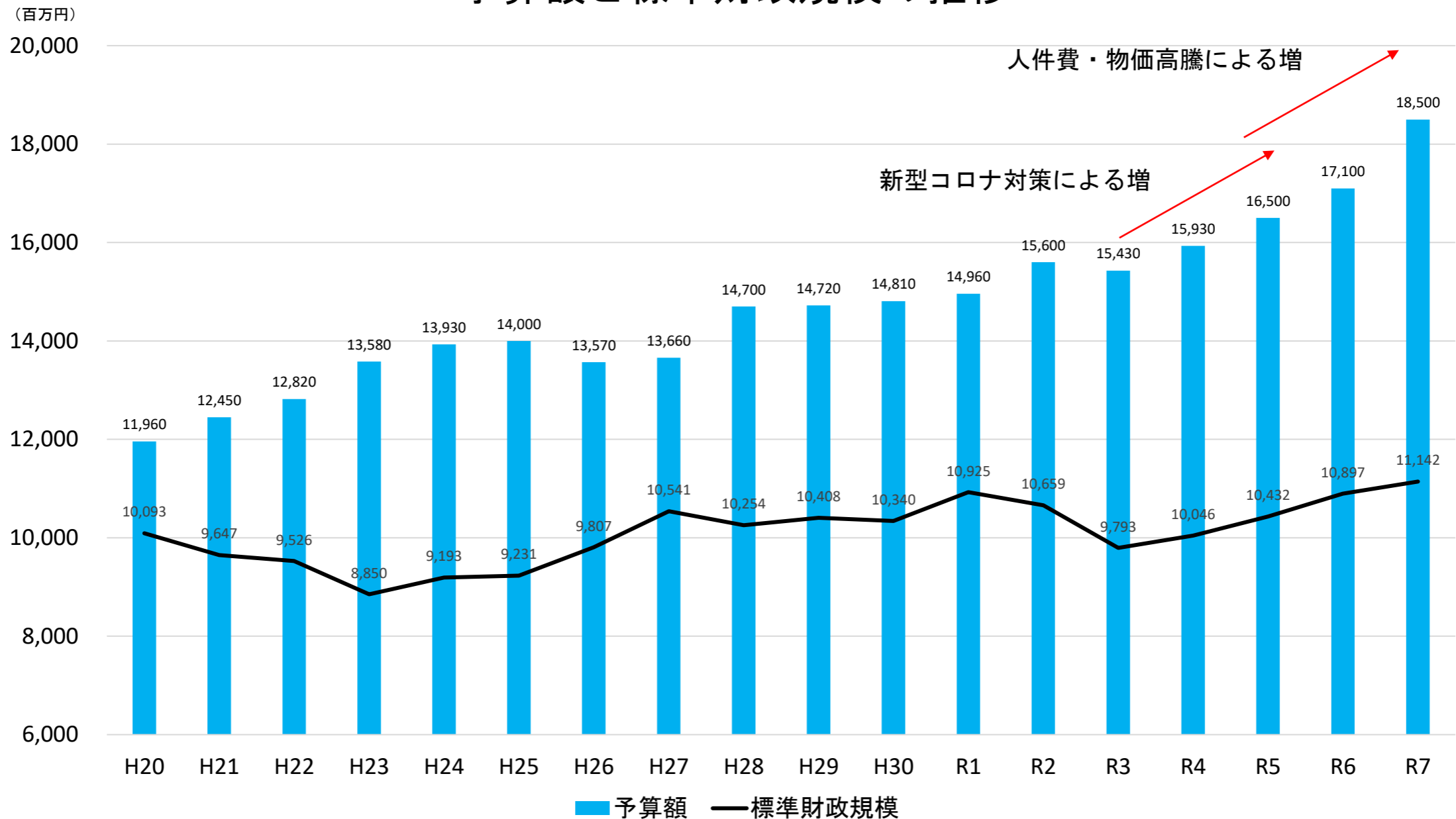
ちょうどいいが いちばんいい *nagaizumi*

令和8年2月9日

当初予算規模の推移

当初予算額は10年間で約35%増加し、令和7年度には185億円に到達。標準財政規模と予算額の乖離が拡大傾向となっている。

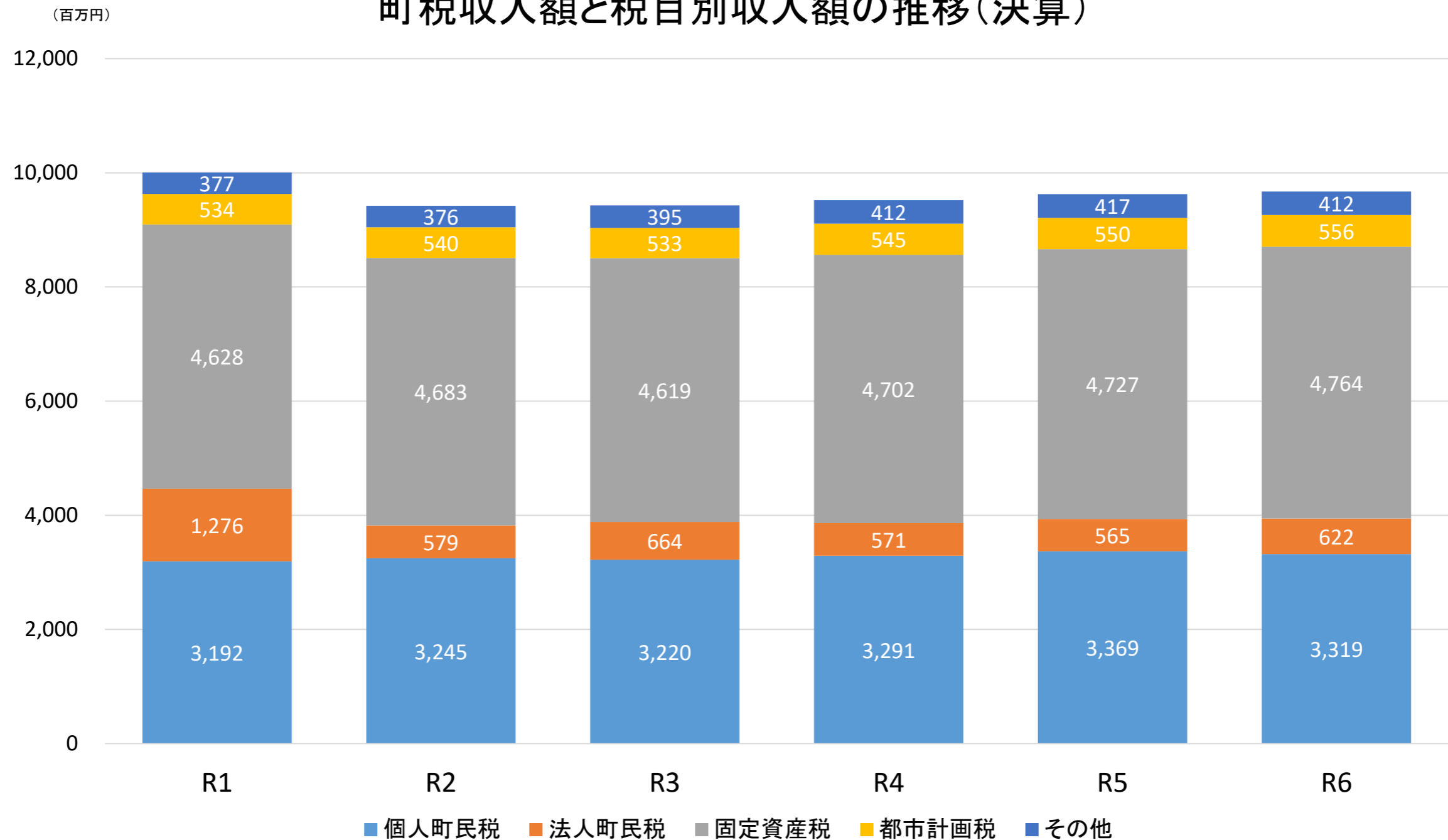
予算額と標準財政規模の推移



歳入の状況①（町税）

法人町民税がコロナ禍による影響を受けて減少しているものの、税収全体ではコロナ禍を経ても約100億円（歳入全体の約5割）と安定している。

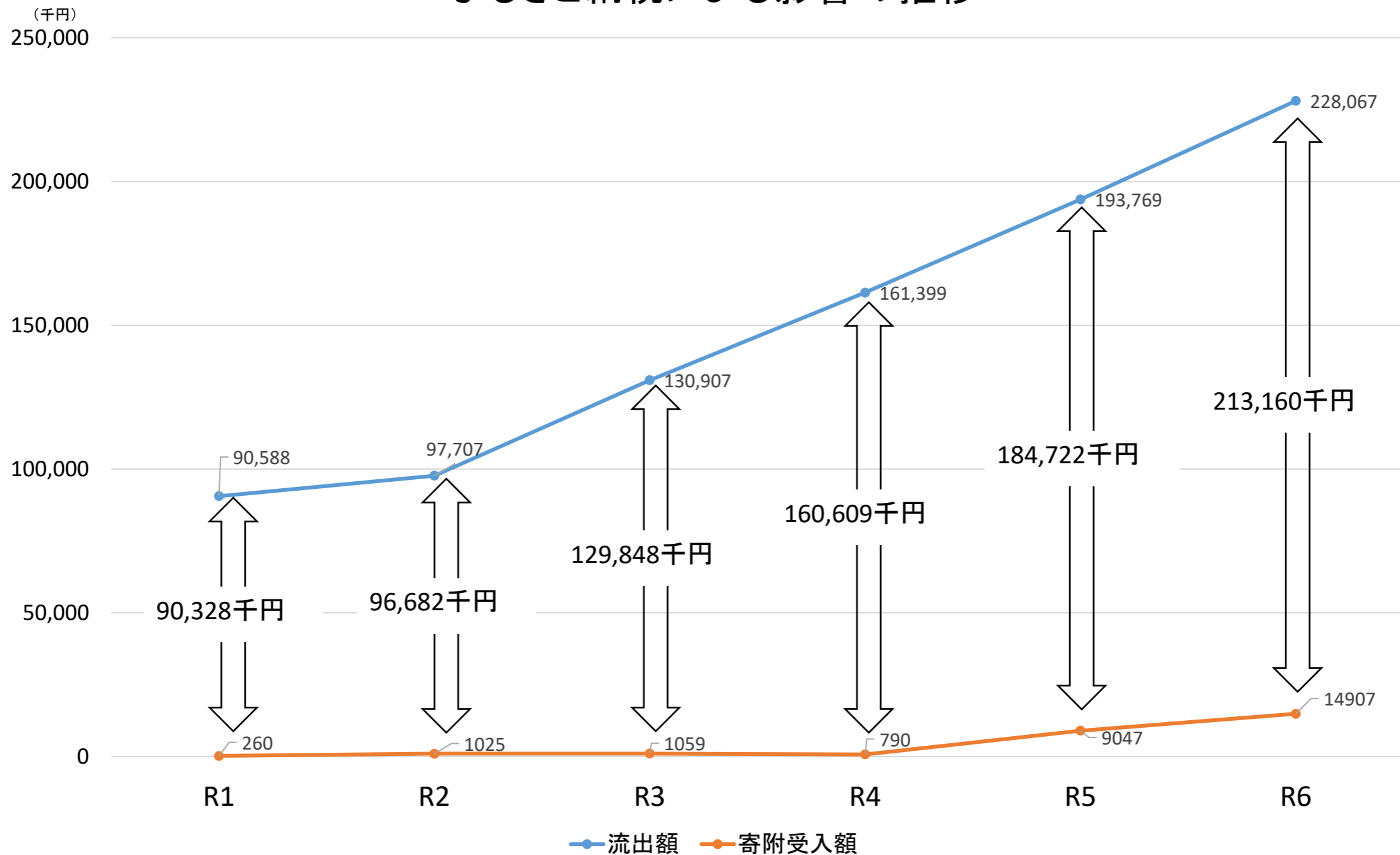
町税収入額と税目別収入額の推移（決算）



歳入の状況②（ふるさと納税の影響）

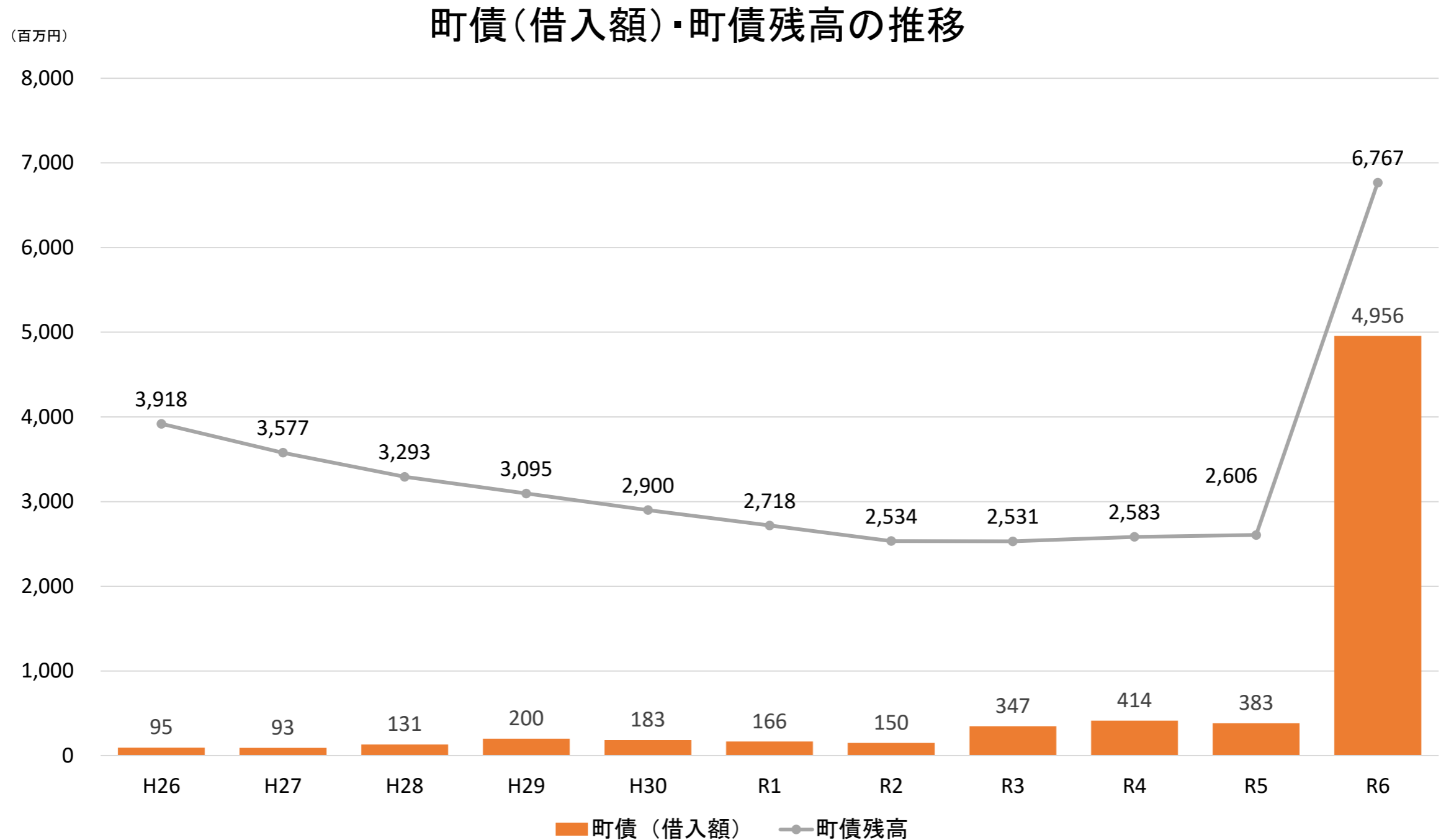
ふるさと納税による町税の流出額は年々増加傾向にあるが、令和7年6月に返礼品を拡充することとし、現在は28品目・82種類に増加し、寄附受入額の増加を図っている。

ふるさと納税による影響の推移



歳入の状況③（町債）

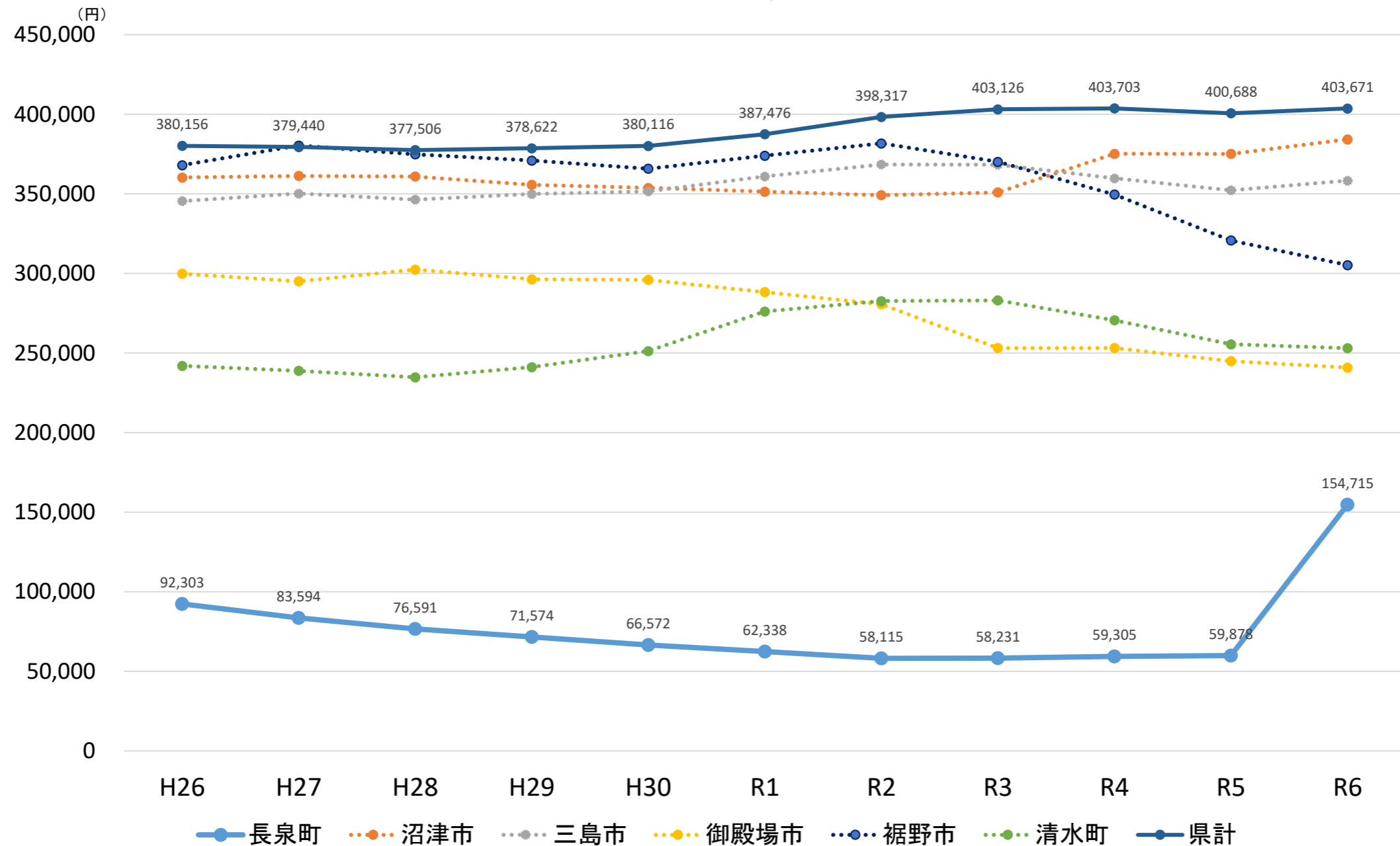
町債残高は起債の抑制により減少傾向が続いていたが、昨年度の旧不二精機製造所跡地の購入に伴い増加している。



歳入の状況④（町債残高）

住民一人当たりの町債残高は、旧不二精機製造所跡地購入後も約15万5千円と県内で最も低い状況を保っている。

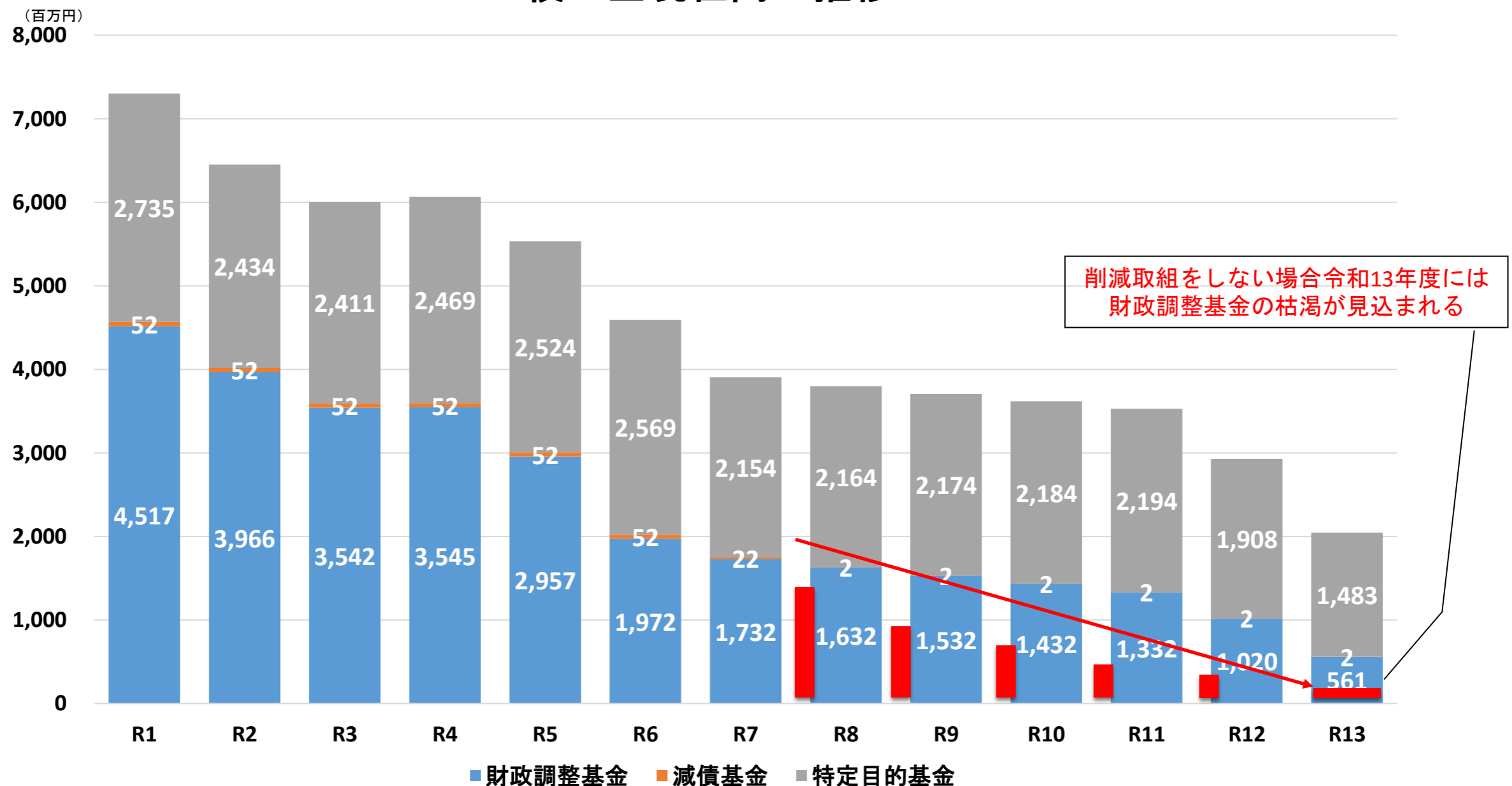
住民1人あたりの町債残高の推移



歳入の状況⑤（基金残高）

税収はコロナ禍を経ても約100億円と安定している一方で、歳出の伸びが高く、また、コロナ禍による各種支援策に対する国からの交付金が、財政力指数が高いこと等に起因し他市町に比べて大幅に減額されたことから、財政調整基金を取り崩して対応することにより、コロナ禍以降、基金残高が大幅に減少している。

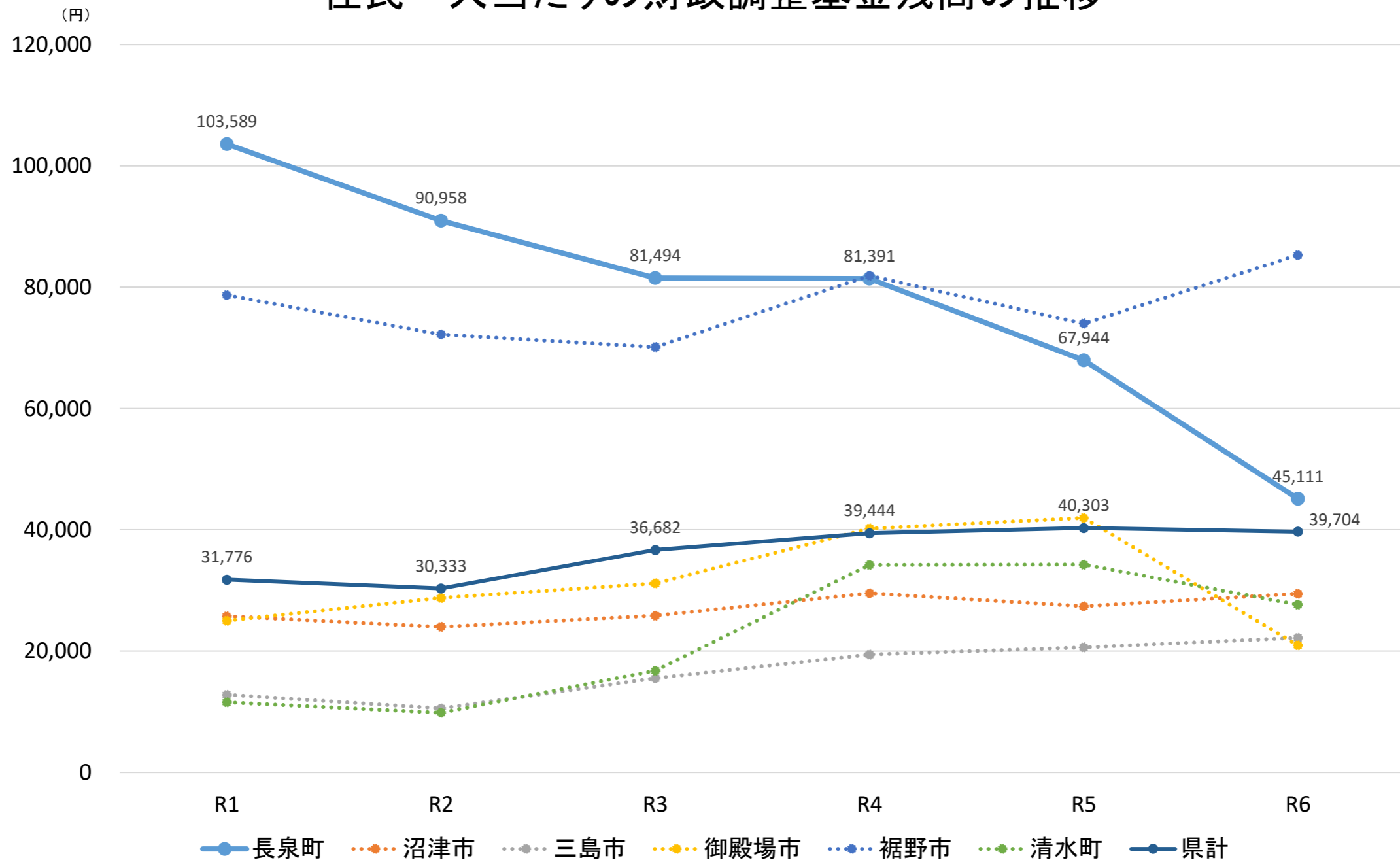
積立金現在高の推移



歳入の状況⑤（基金残高）

財政調整基金の1人当たり残高は減少傾向。近隣市町や県内市町計は横ばいまたは微増の状況。

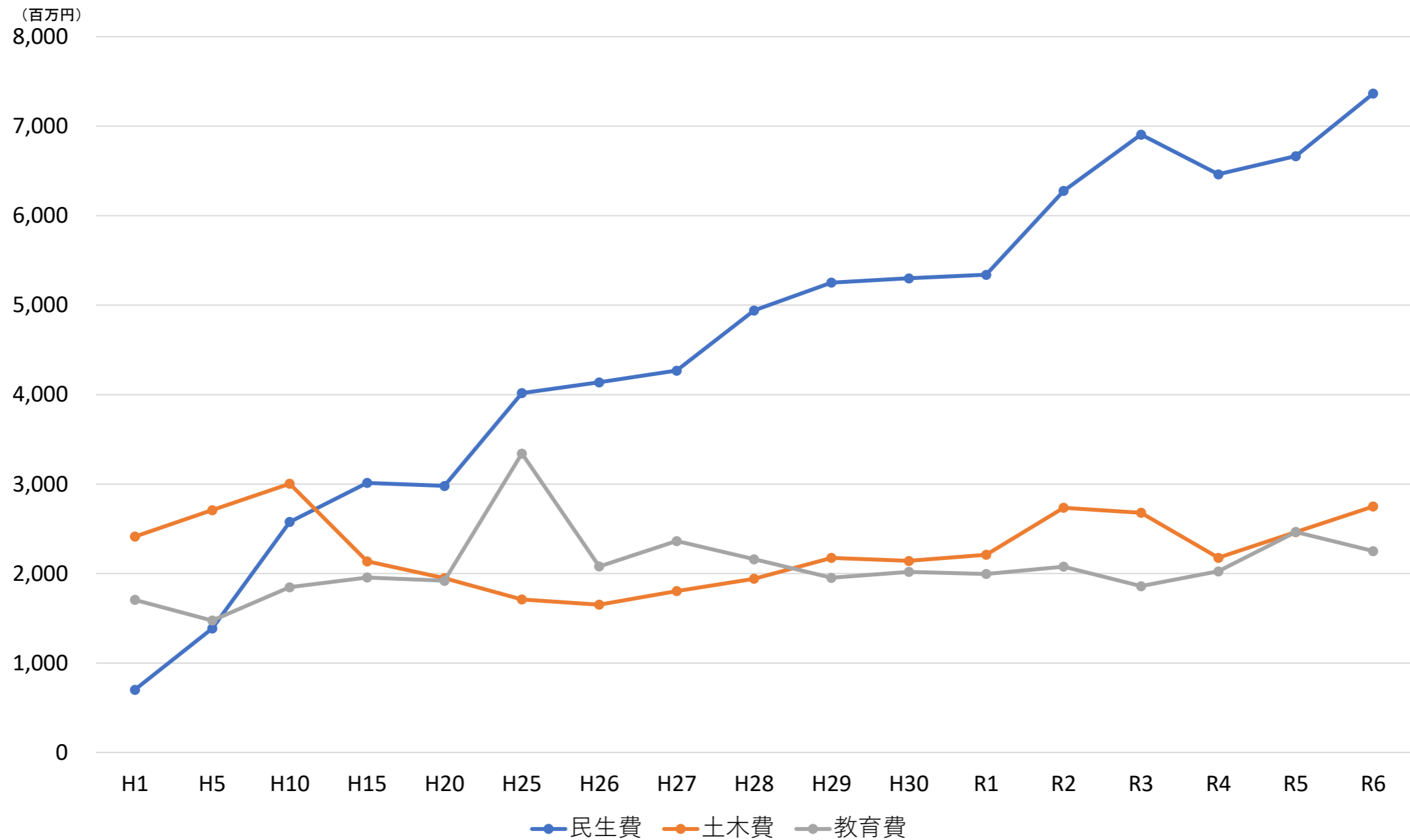
住民一人当たりの財政調整基金残高の推移



歳出の状況①（主な款別 i）

歳出決算額を主な款別にみると、民生費が突出して増加傾向にある。

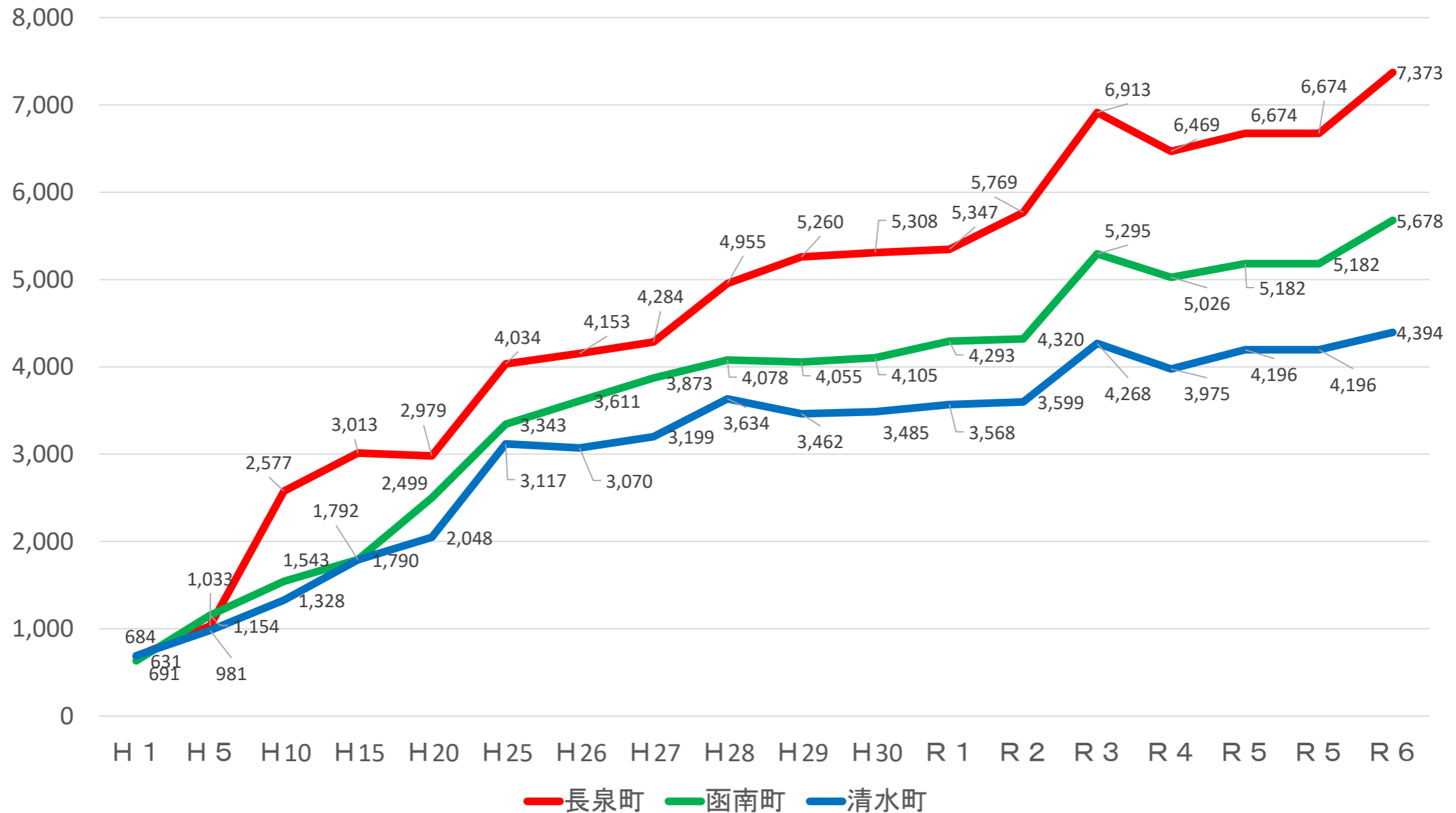
主要な款別決算額の推移



歳出の状況①（主な款別 ii）

民生費決算額（推移）の他市町との比較

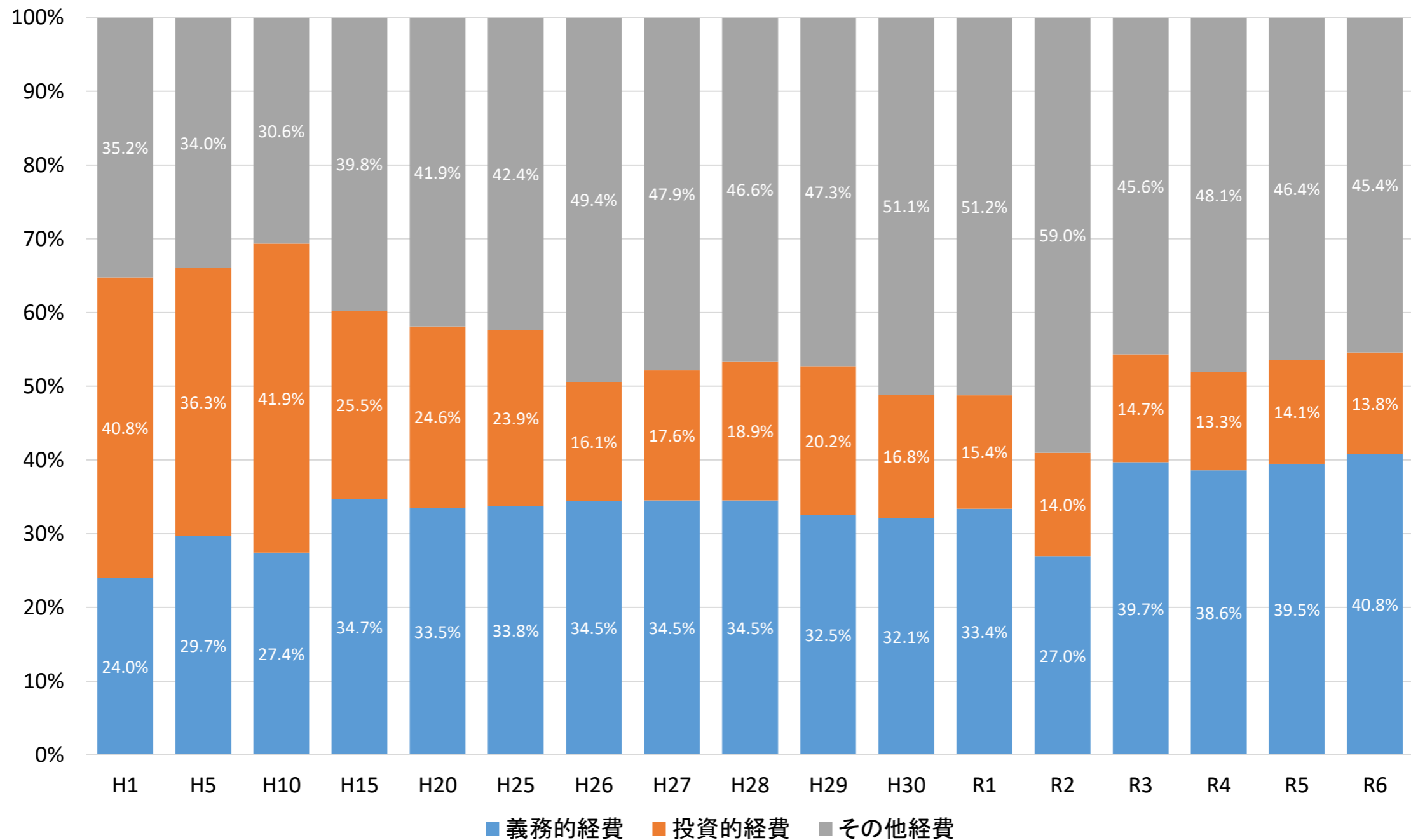
(百万円)



歳出の状況②（性質別）

歳出決算額を性質別にみると、投資的経費は減少傾向にあり、義務的経費（人件費・扶助費・公債費）が増加傾向にある。

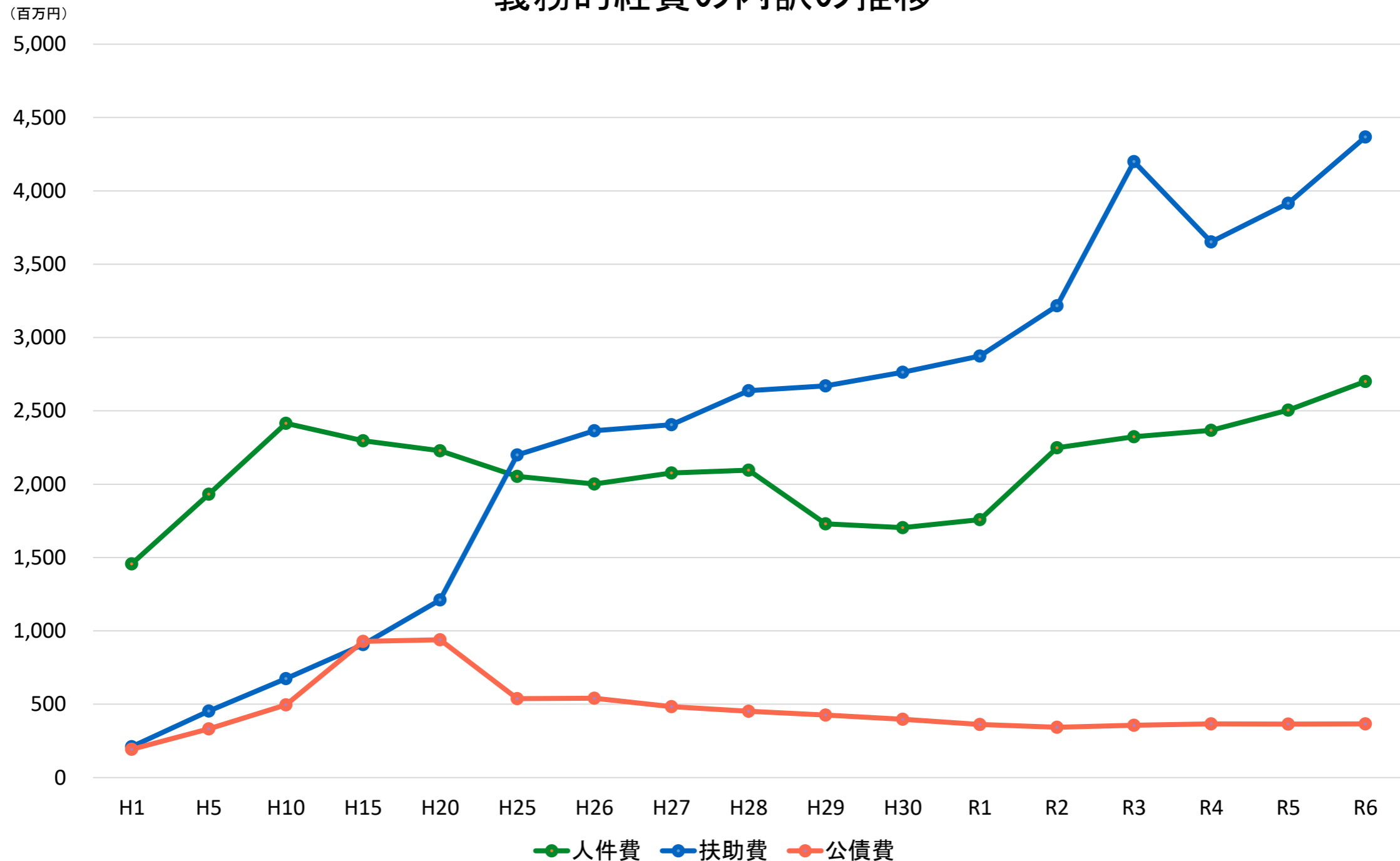
性質別の推移



歳出の状況③（義務的経費の内訳）

義務的経費の増加傾向を分析すると、人件費と扶助費は増え、公債費は横ばいの増加傾向にある。

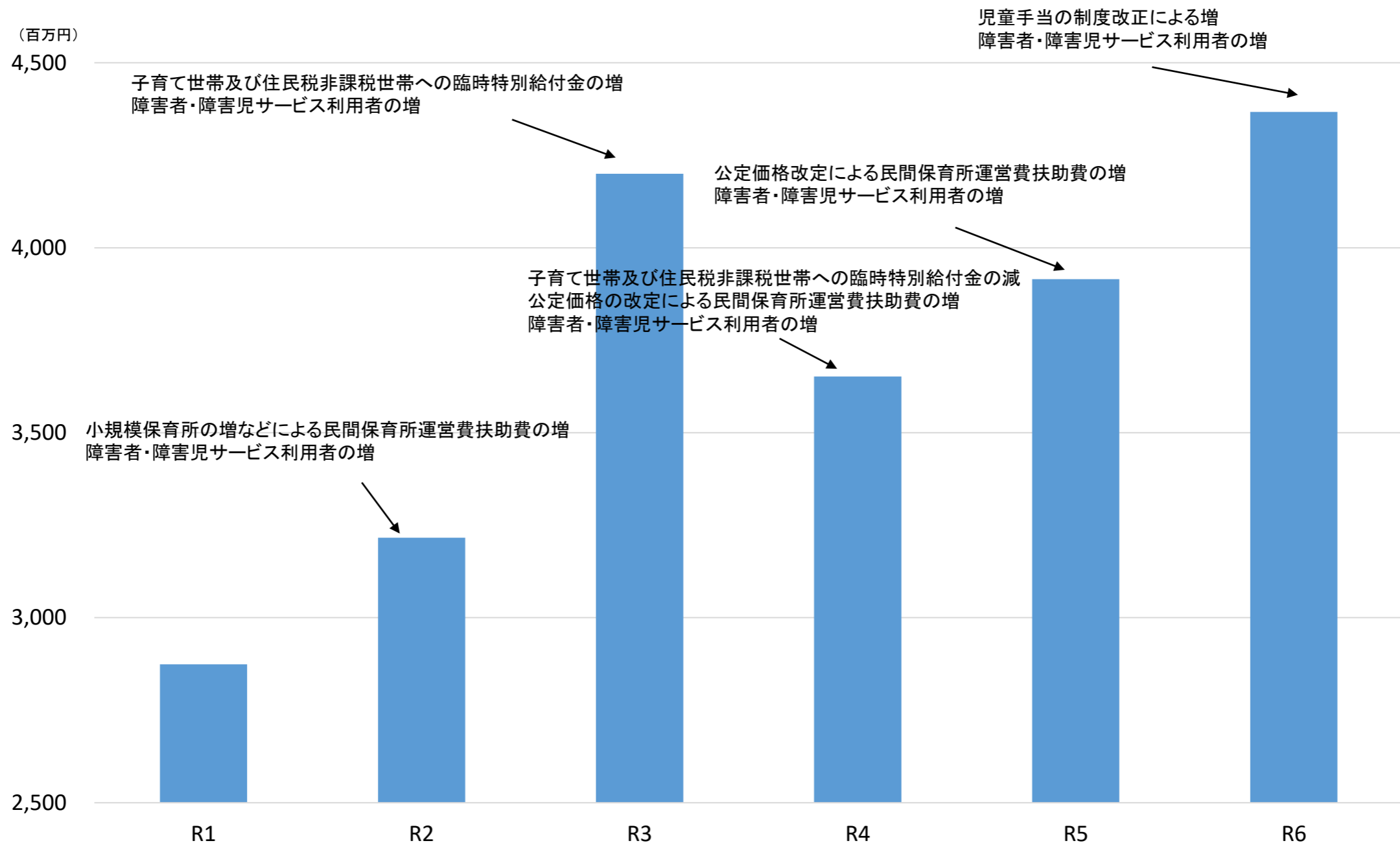
義務的経費の内訳の推移



歳出の状況④（扶助費）

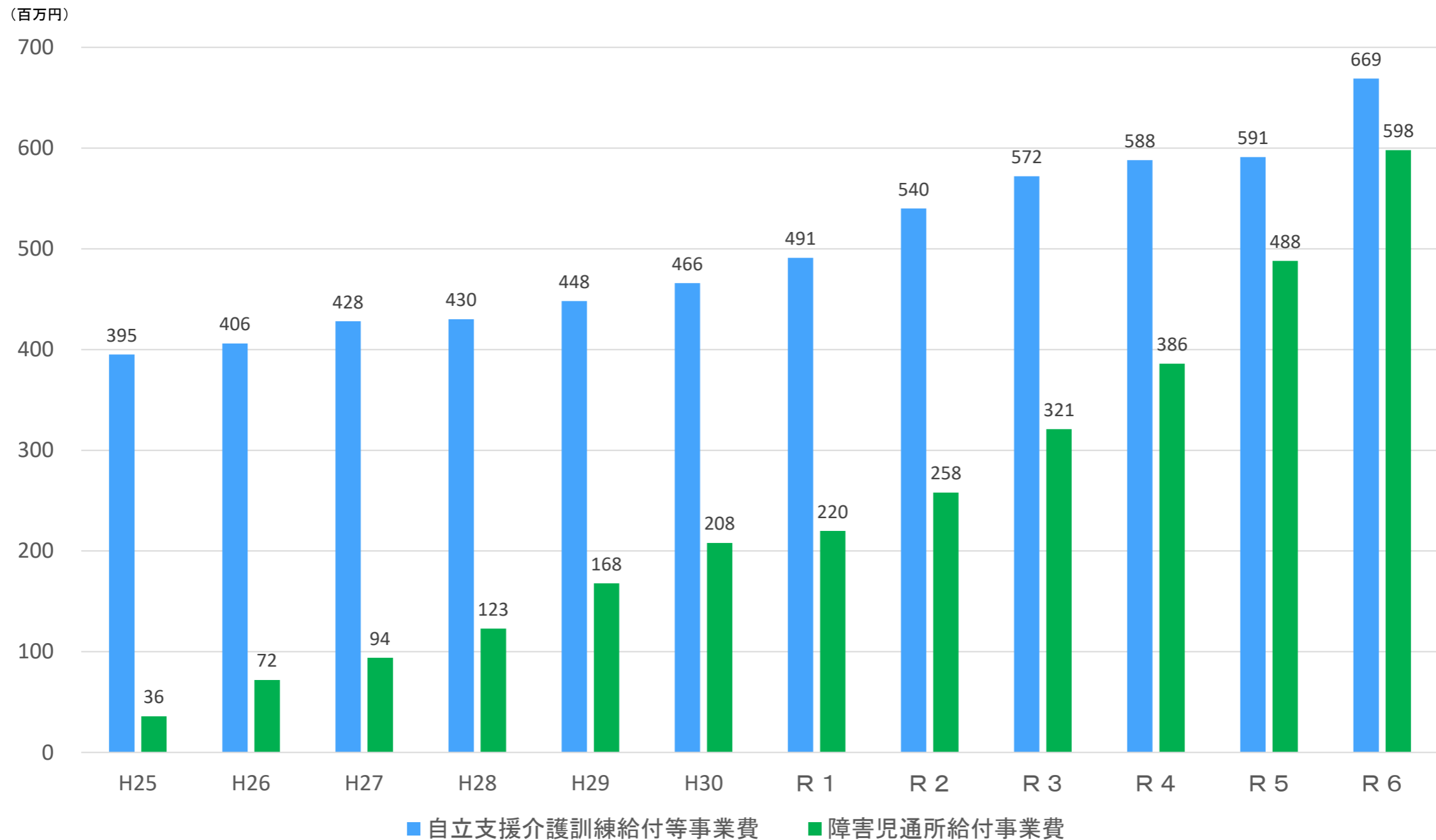
国による社会保障制度の改正等による町負担の増加や障害者・障害児サービスの利用者の増などにより扶助費の大幅な増が続いている。

扶助費の推移



歳出の状況④（扶助費の主な事業）

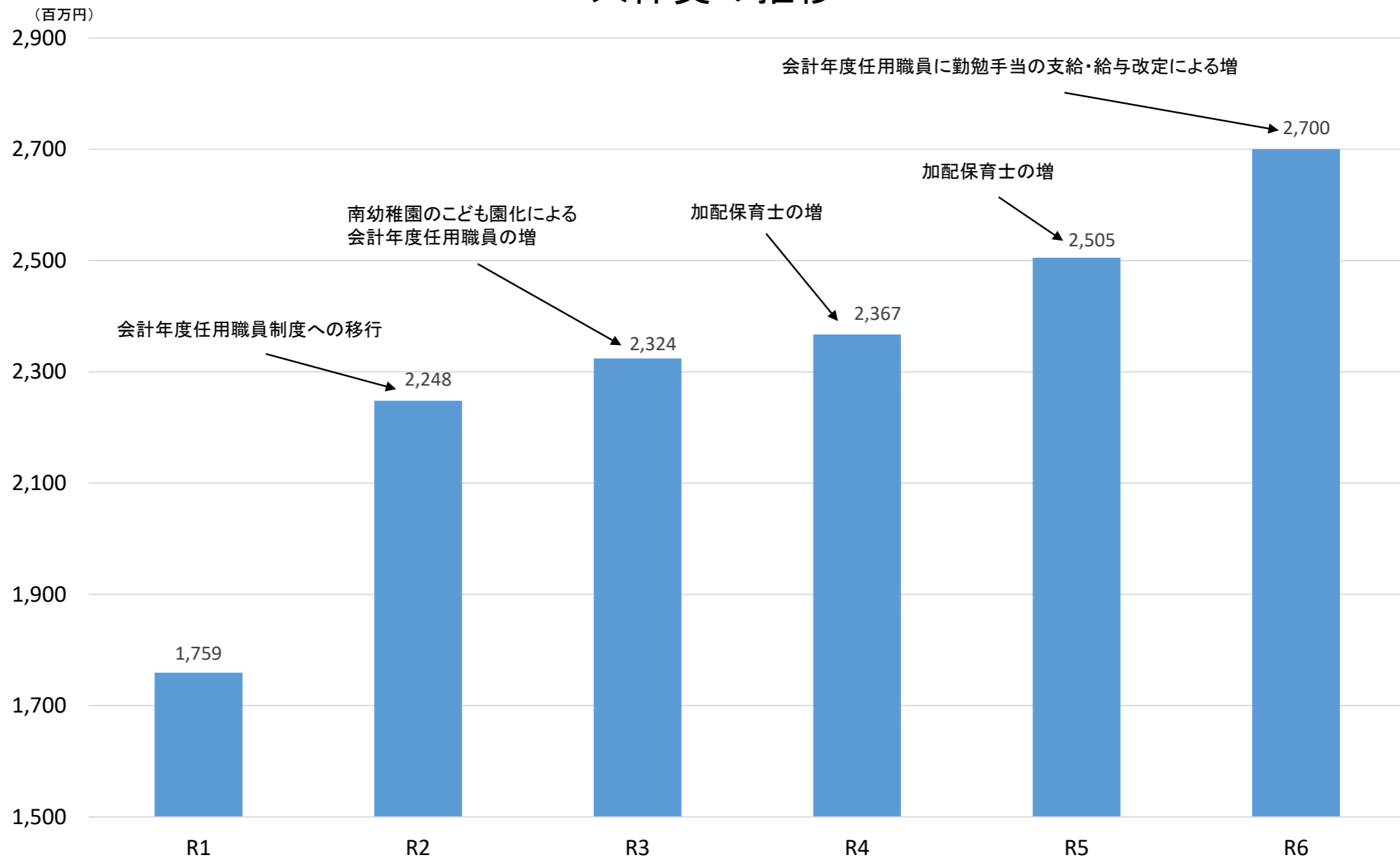
自立支援介護訓練等給付事業と障害児通所給付事業費が著しく増加している。



歳出の状況⑤（人件費 i）

令和2年度から国が導入した会計年度任用職員制度により、期末勤勉手当の支給等が行われたことで従前の臨時職員制度の時に比べて5年間で約10億円増加してる。（制度移行後でも4.5億円増加）

人件費の推移



歳出の状況⑤（人件費 ii）

人件費の伸び率を直近5年間で比較すると、当町の伸び率の高さが目立っている。

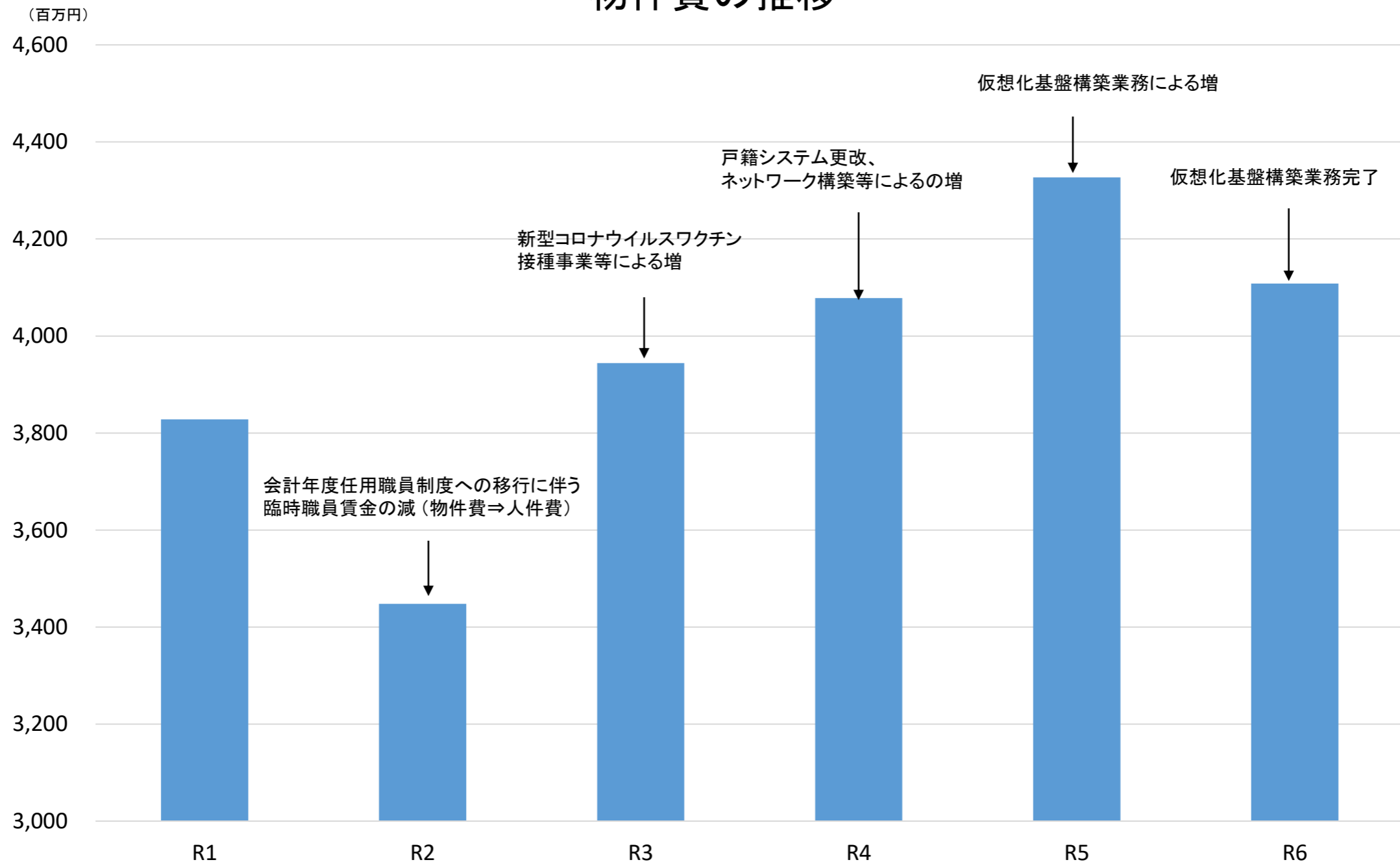
	令和元年度	令和6年度	伸び率
長泉町	1,759	2,700	1.53
沼津市	9,170	11,264	1.23
三島市	5,113	7,035	1.38
御殿場市	4,730	6,516	1.38
裾野市	2,830	3,945	1.39
函南町	2,145	2,455	1.14
清水町	1,558	2,077	1.33
小山町	1,957	2,531	1.29

（単位：百万円）

歳出の状況⑥（物件費）

令和2年度には会計年度任用職員制度への移行、令和6年度には仮想化基盤構築業務や次期ネットワーク基盤構築業務の完了などにより前年度を下回る年度もあるが、物価高騰により増加傾向にある。

物件費の推移



歳出の状況⑦（長泉中学校建て替えの影響・公債費の見込み）

良好な教育環境の整備に向けて、旧不二精機製造所跡地を取得

取得年度・・・令和6年度

面積・・・・・・・・約25,000㎡

取得費用・・・・・・・・44億円

整備予定施設・・・長泉中学校・民間認定こども園（中央保育園・長泉幼稚園の統合）

整備費用

長泉中学校 約91億円（設計 3.2億円、校舎建設 65億円、校舎解体8.7億円他）

民間認定こども園 約2億円（民設・民営の補助）

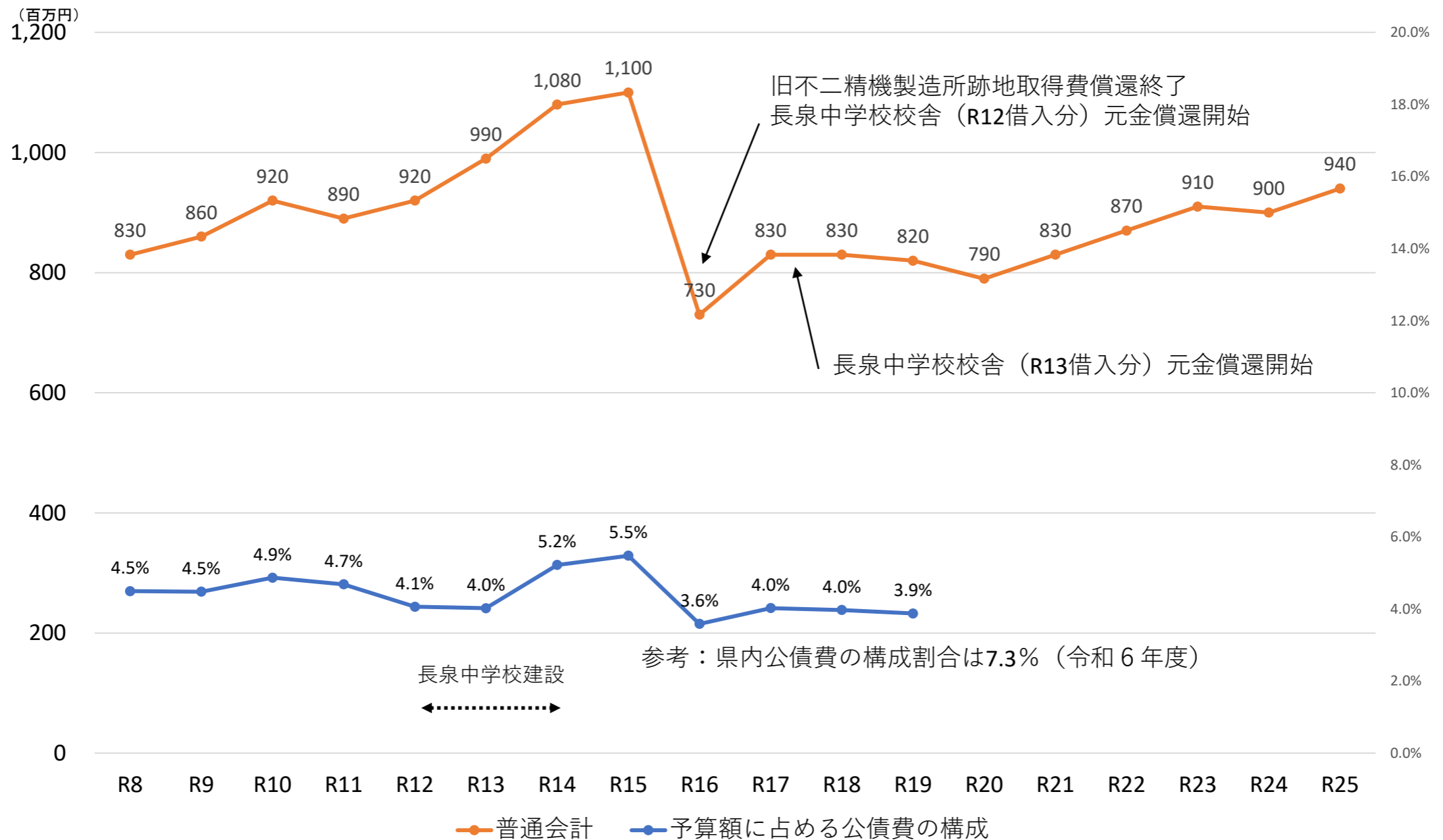
整備スケジュール

施設	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度
認定こども園		建設			
長泉中学校	設計		建設		旧校舎解体

歳出の状況⑦（長泉中学校建て替えの影響・公債費の見込み）

旧不二精機製造所跡地に施設整備を行うと、今後の公債費は下記の見込みとなる。

公債費の見込み



歳出の状況⑧（歳出削減状況）

令和8年度当初予算編成に向けて全庁的に歳出削減の検討を実施し、短期的に見直し可能な経常経費の削減を実施。

検討項目	約250 項目	約 5 億円
うち実施項目	約200 項目	約 3 億円

主な削減項目

会計年度任用職員の削減（△34人）	約 1 億円
全職員の地域手当の引き下げ、町三役の期末手当引き上げの見送り	約 4, 0 0 0 万円
補助金の見直し（廃止や補助額の見直し）	約 9 0 0 万円
予算書や計画書、各種広報誌の印刷の廃止や縮小	約 5 0 0 万円
役場庁舎管理方法の見直し（コピー機の削減・装飾用植木の廃止など）	約 3 0 0 万円
職員研修費用の見直し	約 1 0 0 万円

令和9年度以降の事業の見直しについて（事業例）

○敬老の日運営事業費（R7予算47,972千円）

内容：敬老祝い金 41,000千円（5,000円×8,200人）

敬老祝い品 5,000千円など

（喜寿・米寿：4,200円×690人、卒寿・白寿：7,000円×200人、百歳以上：19,000円×40人＋賞状）

○生涯学習事業費（R7予算13,619千円）

内容：地域づくり活動事業費補助金 1,978千円

男女共同参画推進費 1,818千円

家庭教育推進費 1,115千円

高齢者学習推進費 3,664千円など

○町単独扶助費（R7予算84,412千円）

内容：家族介護用品支給事業費 6,960千円

低所得世帯上下水道料金助成事業費 2,951千円

精神障害者医療費助成事業費 2,756千円

障害者タクシー利用助成事業費 1,412千円など